TRAFFIC ADVICE [(株)ヒガ・インダストリーズ・ELTビギナーズクラス実技講習会]

★交通安全活動をサポートする

初めて三輪スクーターに触れる新入社員に運転の基礎を身につけてもらう

4月10日、交通教育センターレインボー埼玉にて、宅配ピザチェーン「ドミノ・ピザ」を展開している(株)ヒガ・インダストリーズの「ELT（Entry Level Training）ビギナーズクラス実技講習会」が開催された。これは新入社員が宅配用の三輪スクーターの運転に慣れるための基礎訓練という位置づけで、15年前から実施している。今回の講習会では4月2日に入社したばかりの新入社員10名が受講した。

開講式に続いて、午前10時から座学が始まり、新入社員は安全運転の心構えや原付に関する交通法規などを学ぶ。その後、インストラクターがホンダ・ジャイロキャノピーを前に運行前点検の方法、乗降車の仕方、乗車姿勢、三輪スクーターの特性を説明した。午後からは、三輪スクーターに乗車して、車両感覚を養うためのスラローム走行やブレーキング、不整地走行、法規走行などの実技訓練が午後5時まで行われた。

「数日前に原付免許を取得したばかり、あるいは免許を持っていても運転経験がない新入社員もいます。そのため、インストラクターの方に基礎というべき部分から指導をお願いしています」と、同社営業部Domino's Universityスーパーバイザー・宗石英輝さんは話す。

講習会に参加した松下恵子さんは、2週間前に原付免許を取得したばかり。運転に関して不安を抱きながら講習に臨んだそうだ。「反応制動では目の前の危険を認知してから反応するまで時間がかかることを知り、運転経験のまったくない私は驚きました。この講習会で、三輪スクーターの運転に慣れることができました」。

一方、原付での運転経験が約2年の佐藤省吾さんは「三輪は二輪とは車両の特性が違うことが実感できました。ドミノ・ピザの看板を背負っているということを自覚しながら、運転しようと思います」と感想を語る。

新入社員の運転技術は様々だ。そこで同社ではELTに力を入れている。入社1週間以内に、本部で座学講習とホンダライディングシミュレーターを活用した危険予測訓練を実施。基本を学んだ後に、今回のような実技講習会に参加してもらう。この後、まだ運転に不安がある場合には、さらに講習の機会を用意する。店舗に配属されると、最初は宅配に店長やベテランのスタッフが同行し、アドバイスの必要がなくなったと認められてから、一人で業務に就くことになっている。

「運転に不安があると、接客がおろそかになります。不安要素を取り除き、お客様へのサービスに集中できるようにしています」と宗石さんは言う。

スラローム走行などのトレーニングを行い、三輪スクーターの車両感覚を身につける

インストラクターが運行前点検の方法、乗降車の仕方、乗車姿勢、三輪スクーターの特性をアドバイス

正面にある信号の合図でブレーキをかけて停止する反応制動

NEWS REVIEW

●平成18年度国際交通安全学会研究調査報告会ならびに学会賞贈呈式

学際的な視点から交通諸問題に取り組む

壇上左より、荒木二郎・内閣府審議官、漆間巌・警察庁長官、小口泰平・(財)国際交通安全学会会長、太田博雄・(財)国際交通安全学会褒賞委員会委員長

4月20日、経団連会館（東京都千代田区）で、「平成18年度国際交通安全学会研究調査報告会ならびに学会賞贈呈式」が開催された。

研究調査報告会は、平成18年度に成果が明らかになった研究プロジェクトの中から、「プレホスピタル・サポートシステムの開発」「中心・周辺視野の脳部位の同定と交通安全への適用に関する研究」「視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の適正化に関する総合的研究」「地元組織と行政との協働による交通まちづくりの円滑な推進に関する研究」の4テーマが発表された。

また、28回目となる国際交通安全学会賞の受賞者は以下の通り。

＜業績部門＞

「伊予鉄道を中心とした地域経営への貢献」（伊予鉄道（株））

「多様な展開の可能性を秘めたシームレスな交通輸送機関：デュアル・モード・ビークルの開発」（北海道旅客鉄道（株））

＜著作部門＞

「ルーラル地域の公共交通～持続的維持方策の検討～」（福田晴仁・大阪経済大学、名城大学非常勤講師）

交通安全活動を広げる SAFETY REPO

●Honda Cars 横浜東・安全運転講習会（磯子店・港南店合同）

車庫入れや縦列駐車などお客様の苦手解消のために

ピボットエリアマット（写真中央）を活用して、車庫入れのアドバイスを行う

ロープを使って、運転席から見えない範囲を示す菅谷さん（写真右）

3月3日、ホンダカーズ横浜東・磯子店（横浜市磯子区）で安全運転講習会（磯子店・港南店合同）が開催された。午前10時からのオリエンテーションでは、港南店店長の中山勝美さんが「これから行う安全運転講習会は、私たちの『安全にクルマを使ってほしい』という気持ちを形にしたものです。講習会の内容を日常の運転に活かしてください」と、参加したお客様7名に挨拶した。

指導は、チーフセーフティコーディネーター※の菅谷邦夫さん（磯子店）と岩崎浩一さん（港南店）が担当。日常点検は冷却水、バッテリー液、ウインド・ウォッシャー液、エンジンオイル、ブレーキ液の点検の仕方などについて。「日常点検は自分で修理することが目的ではなく、クルマの異常を早く見つけ出すことです。『おかしい』と感じたら、すぐにお店に相談してください」と岩崎さんがアドバイスする。

次は、軽自動車のホンダ・ライフに搭載されているスマートパーキングアシストシステムの体験。このシステムはステアリング操作の支援と音声ガイダンスを組み合わせることにより、スムーズな駐車をアシストするもの。お客様はスタッフの運転でスマートパーキングアシストシステムによる車庫入れを体験した。菅谷さんはお客様に「これは自動駐車システムではなく補助システムなので、周囲の安全確認はドライバーが行わなければいけません」と補足説明する。

最後は、参加者に車庫入れと縦列駐車のポイントを解説。車庫入れはピボットエリアマット（写真参照）を活用する。

「ピボットエリアマットの範囲内に常に後輪を入れて、クルマの向きを修正すれば、大きなクルマでもうまく車庫入れができます」と菅谷さん。この後、参加者一人ひとりが車庫入れと縦列駐車の練習を行った。この他にも講習会では、発炎筒体験や、運転席からの死角の確認が行われ、午後12時30分に終了した。

菅谷さんは「お客様から要望が多い車庫入れと縦列駐車の時間はできるだけ多めにとって、一人ひとり丁寧にアドバイスできるようにしています。また、駐車が苦手なお客様に、スマートパーキングアシストシステムの良さを実感していただきたいと考え、前回の講習会から取り入れました」と話す。

参加したお客様からは、「自分で運転して、実践的に練習できて良かった」「スマートパーキングアシストシステムは便利なので、軽自動車以外にも普及するといい」という声が聞かれた。

スタッフの運転でスマートパーキングアシストシステムによる車庫入れを体験してもらう

※チーフセーフティコーディネーター＝安全講習会の企画・立案・開催の実技指導などができる、セーフティコーディネーターのリーダー的存在。セーフティコーディネーターとはお客様に店頭で安全アドバイスができるHondaの社内資格を持ったスタッフ

TOPICS

●交通教育センターレインボー熊本

安全運転研修コース、サーキットコース リニューアル竣工式

出席者の代表がテープカットを行った

新しく設置された散水設備を使用した、100km/h からの急制動の模様

3月28日、交通教育センターレインボー熊本にて「安全運転研修コース（バリアブルコース）、サーキットコースリニューアル竣工式」が行われた。

式典では、主催者を代表して宮嶋博海・交通教育センターレインボー熊本所長が挨拶。宇野博明・大津町助役が祝辞を述べた。また、熊本市消防局赤バイ隊、熊本県警察本部交通機動隊白バイ隊、交通教育センターレインボー熊本のインストラクターによる安全運転研修コースのデモ走行や参加者によるサーキット走行が行われ、新しいコースを体験した。

新しい安全運転研修コースの特徴は、上部からの散水設備と、幅10m・長さ50mの低μ路（すべりやすい路面）設備。雨降り状況を想定した中での100km/h からの急制動、凍結路面を想定した走行などの体験が可能。また、二輪低速バランス訓練セクションも併設し、総合的な安全運転研修コースとして利用できる。サーキットコースは、カーブを中心にテクニカル性が増すものへと変化。北コース南コースを一望できる観戦エリアを設け、観戦に訪れたお客様もより楽しめるものとなった。

活動短信 ●交通教育センター 4月

アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ
TEL 0285(64)0100
●企業／[二輪]＝オートテクニックジャパン、本田技術研究所二輪開発センター
[四輪]＝レンタルのニッケン、伊藤園、ブリヂストン、日本コンクリート工業、オートテクニックジャパン、ビーエスジー、日信工業、本田技術研究所四輪開発センター（栃木・和光）、本田技研工業栃木製作所、埼玉製作所
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級の各コース、トレッキングファースト・セカンドの各ステージ、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サード・スペシャルの各ステージ
[四輪]＝アトランティックカーズ、HDS初級・中級の各コース

交通教育センターレインボー和光
TEL 048(461)1101
●企業／[四輪]＝日立ビルテクノサービス、ヤオコー、協和発酵、昭和コーポレーション、セーフティコーディネーター、チーフセーフティコーディネーター、ホンダカーズ大阪、ホンダカーズ岡山、ホンダ開発、本田技研工業
[安全運転講話]＝東都生活協同組合
●一般／[二輪]＝高齢者講習、HMS初級半日コース
[四輪]＝高齢者講習、HDS初級半日・車庫入れマスター半日の各コース

交通教育センターレインボー埼玉
TEL 049(257)4111
●企業／[二輪]＝本田技術研究所二輪開発センター、本田技研工業社会活動推進室
[四輪]＝視察体験会、セーフティコーディネーター、チーフセーフティコーディネーター、ホンダコムテック、ホンダモーターサイクルジャパン
[講話]＝本田技研工業埼玉製作所
●学校／[二輪]＝ホンダ学園
[四輪]＝ホンダ学園
[自転車]＝出丸小学校、川島中学校
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級、バランスファースト・バランスセカンド・バランススペシャルの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
[四輪]＝HDS初級入門コース

交通教育センターレインボー浜松
TEL 053(437)5551
●企業／[二輪]＝ホンダモーターサイクルジャパン、本田技術研究所二輪開発センター、本田技研工業浜松製作所、浜松製作所ベスト会
[四輪]＝静岡ガス、新日工業、エフ・シー・シー、日本原子力防護システム、金田工業、東海貨物輸送センター、アマノ、TOKAI
●一般／[二輪]＝シニア講習、高齢者講習、HMS初級・初中級・中上級・バランス・トライアル入門・オフロード入門の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンドの各ステージ、クシタニ専用オフロードスクール
[四輪]＝シニア講習、高齢者講習、HDSスポーティ&セーフティ

鈴鹿サーキット交通教育センター
TEL 0593(78)0387
●企業／[二輪]＝三菱電機ビルテクノサービス
[四輪]＝シイエムエス、大坂ガス、近畿コカコーラ、東洋ボライウッド、林テレンプ、ホーユー、KYB、セーフティコーディネーター、チーフセーフティコーディネーター、ホンダ販売三重北、本田技研工業鈴鹿製作所
●学校／[二輪]＝稲生高等学校、神戸高等学校
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
[四輪]＝HDS初級・中級の各コース、NSXオーナーズミーティング、ドライビングハイ

交通教育センターレインボー福岡
TEL 092(963)1421
●企業／[四輪]＝三菱電機ビルテクノサービス、東陶機器、武田薬品工業、明治乳業、九州風雲堂販売、セーフティコーディネーター、ホンダファイナンス、ホンダモーターサイクルジャパン
●学校／[二輪]＝古賀高等学校
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級の各コース

交通教育センターレインボー熊本
TEL 096(293)1370
●企業／[二輪]＝ホンダカーズ長崎、本田技研工業熊本製作所
[三輪]＝アソウ・アルファ
[四輪]＝西日本システム建設、エーザイ生科研、西部電設、横河フィールドエンジニアリングサービス、視察体験会、セーフティコーディネーター、ホンダカーズ肥後
●官公庁／[四輪]＝熊本県警察本部高速隊・地域課、熊本市事業管理課
●学校／[二輪]＝菊池高等学校
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級・レディース・スペシャル・オフロード入門の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サード・スペシャルの各ステージ
[四輪]＝HDS入門・初級・中級・車庫入れマスター・スポーティ&セーフティの各コース